



学友支援 ニュース・レター 特別号 No.91

発行：金沢大学学友支援室 2018年11月27日

TEL：076-264-5081 mail：gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp

ホームページ：http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_gakuyu/index.html



第12回ホームカミングデイを開催

平成30年10月27日(土)、紅葉の金沢大学角間キャンパスにて、第12回金沢大学ホームカミングデイが開催されました。

歓迎式典には208名、懇親交流会には189名の卒業生及びそのご家族等にご出席いただき、大変盛況で賑やかな一日になりました。歓迎式典は、金沢大学合唱団及び出席者全員による校歌斉唱で始まりました。



● 学長挨拶



◆挨拶を述べる山崎学長

学長挨拶で山崎光悦(やまざき こうえつ)学長は、教育面では、人間社会学域・理工学域の改組、入試改革として入学後じっくり自身の専門分野を選択できる「文系後期一括・理系後期一括」試験と、理工学域3学類前期一括入試を導入したと述べました。

社会貢献・地域活性化では、サッカー元日本代表 本田圭祐選手のマネジメント会社であるホンダ・エスティーロ株式会社と金沢市・本学が協働で、今年5月に人工芝サッカー場「金沢大学ソルティーロフィールド」を完成させ、本学学生のみならず、地域の小学生から大人まで利用いただき、また夏休みには多くのサッカー大会が開催され、これまでにない幅広い年齢層・地域の方々に利用いただくことにより、青少年教育の振興や地域活性化に貢献している旨、紹介がありました。

● 学友会会長祝辞

来賓を代表して祝辞を述べられた山出 保(やまだ たもつ)金沢大学学友会会長は、「ナノ生命科学研究所構想」が、国が進める世界トップレベル研究拠点プログラムに採用されたことは、本学が世界に飛躍するため



◆祝辞を述べる山出会長
(法文学部・昭和29年卒業)

の橋頭堡が、築かれた」と述べられ、今後も「学長・教職員が一体となって発展に尽くしてほしい」と激励の言葉を贈られました。

● 金沢大学の近況報告



◆金沢大学の近況を報告する大竹理事

大竹茂樹(おおたけ しげき)理事(基幹教育改革・財務・附属病院担当)・副学長から、「皆が頑張る、地球に愛され、世界に輝く金沢大学」と題し、

- ①大学の基礎データ
- ②将来像と戦略
- ③新 YAMAZAKI プラン 2018
- ④研究の先鋭化と新たな強みとなる新領域・融合分野の創出による世界的研究拠点の形成

- ⑤グローバル社会の中核的リーダーとして活躍する「金沢大学ブランド」人材の育成
 - ⑥国際的な連携ネットワークの形成と頭脳循環の推進
 - ⑦世界と地域の還流による社会貢献・社会実装
 - ⑧積極的なガバナンス改革による戦略的マネジメントの推進
 - ⑨高度臨床研究の展開と中核的な医療拠点としての機能強化に向けた附属病院改革の推進
- について、近況が報告されました。

● 学生の留学体験報告

- ◇人間社会学域地域創造学類4年
 - 一越 悠太(いちこし ゆうた)
 - 「私の留学体験記」フィンランド ユバスキュラ大学
(平成29年4月～平成30年5月)
- ◇自然科学研究科自然システム学専攻博士前期課程2年
 - 鈴木 碧(すずき みどり)
 - 「私の大学生活」イギリス ロンドン自然史博物館
(平成29年8月～平成30年2月)
- ★二人ともに、
 - 「留学は、実際に行ってみないと何もわからない。」
 - 「留学を後押ししてくれた大学に感謝している。」
 - と述べました。



◆留学体験報告の一越さん(左)、鈴木さん(右)

● 特別講演

特別講演では、東北大学電気通信研究機構特任教授(本学理事(産学連携・高等教育改革担当)中沢 正隆(なかざわ まさたか)氏から、「金沢と私、そして研究」と題しご講演いただきました。

講演では、Ⅰ 金沢の思い出、Ⅱ EDFA(エルビウム添加光ファイバー増幅器)発明への道、Ⅲ EDFAを用いた新たな光伝送技術への挑戦、Ⅳ 若い人へのメッセージ、Ⅴまとめに分けて、今日の情報通信を支える光ネットワークについて、光ファイバーの変遷をわかりやすくお話をいただきました。

- Ⅰ 金沢の思い出では、当時の写真を参考に学生時代のお話をされました。
- Ⅱ EDFA(エルビウム添加光ファイバー増幅器)発明への道、Ⅲ EDFAを用いた新たな光伝送技術への挑戦では、光ファイバー通信における情報を、より遠方へ送るための光ファイバーや光増幅器の開発に試行錯誤の連続で、大変苦勞されたとのことでした。
- Ⅳ そして若い人へのメッセージとして、自分の教訓から何事にも、のめりこむこと、人生を切り開く「刀」を常に研ぎ続けること、そして人智は無限であることを、力強く述べられました。
- Ⅴ まとめでは、研究や技術開発には好奇心・情熱・強い意志が重要であり、何事も楽しんで新しい道を自分で切り開く決意、人の後追いの研究はしない勇氣、やったことのないことに正面から取り組むことが、成功への第一歩である、と講演を締めくくられました。



◆講演する中沢 正隆 本学理事
東北大学電気通信研究機構特任教授
(工学部・昭和50年卒業)

● 第8回金沢大学学友会役員総会

第8回金沢大学学友会役員総会では、学友会役員の一部に交代があり、山出会長から國嶋崇隆薬学同窓会会長及び土屋弘行十全同窓会理事長の紹介がありました。

加納重義(かのう しげよし)学友会代表理事からは、山出会長には学位記授与式に祝辞(加納代表理事代読)をいただいたこと、入学宣誓式及び金沢大学国際賞授賞式にご列席いただいたことが、報告されました。

【学友会新役員(平成29年10月28日~平成31年10月27日)】

会 長	山出 保(法経文)
副 会 長	安宅 建樹(法経文)、金浦 修郎(教育) 中西 孝(理)、中村 信一(医) 松原 孝祐(保健)、國嶋 崇隆(薬) 加納 重義(副学長・工)
代表理事	加納 重義(副学長・工)
理 事	鳥越 伸博(法経文)、澤野 等(教育) 山本 政儀(理)、土屋 弘行(医) 松崎 太郎(保健)、松下 良(薬) 千木 昌人(工)、喜田惣一郎(四高)
監 事	徳野 光宏(法経文)、岩田 靖夫(教育)

● キャンパス見学会を実施

10月27日(土)の午前中に、キャンパス見学会4コース(①医学、②旧城内、③人間社会学域、④理工学域)を開催し、総勢63名の方が参加されました。

旧城内コースでは、自分の卒業した学部建物のあった場所や部活で動き回ったグラウンドの跡を感慨深く見つめていました。

● 懇親交流会

夕刻から開始された懇親交流会は、山出会長の発声による乾杯によりスタートしました。会場では、本学フィルハーモニー管弦楽団により開会前と乾杯後に演奏(曲名:映画「千と千尋の神隠し」「いつも何度でも」、モーツァルト作曲「弦楽四重奏曲ディバリティメント第1楽章」)していただき、懇親交流会を盛り上げていただきました。

その後、そろいの法被に身を包んだ同窓生有志による「金沢大学校歌」「北の都」「南下軍」の高唱があり、会は大いに盛り上がりました。

最後に、加納副学長から来年は、10月26日(土)に開催するとの言葉があり、今日の皆様の笑顔を来年も見られることを願っていると挨拶がありました。



◆卒業生有志による校歌・寮歌の高唱



◆加納副学長による開会の挨拶



◆フィルハーモニー管弦楽団の演奏

- 大学が業者に名簿作成を依頼することはありません。電話等による勧誘には十分ご注意ください。
- 地域・職域・サークル・寮等の同窓会活動の近況や総会・懇親会等の開催日程、開催報告等を「学友支援ニュース・レター」に掲載ご希望の場合は、学友支援室までご連絡ください。